

**令和5年度広島県DX実践支援研修（支援機関向け）業務
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和5年9月6日 10時00分から14時25分まで
2	場 所	広島県庁本館3階経営戦略審議官会議室 ※提案者はZoomにより出席
3	出席委員	総務局 DX推進担当部長 総務局 研究開発担当部長（兼）研究開発課長 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長 （中小・ベンチャー企業支援担当） 商工労働局 産業人材課長 商工労働局 経営革新課長
4	議 題	令和5年度広島県DX実践支援研修（支援機関向け）業務公募型プロポーザルに係る第2次審査（プレゼンテーション審査）について
5	担当部署	総務局 DX推進チーム
6	開催方法	参集（オンライン併用）
7	議事内容	<p>選定委員会において、提出された企画提案書を基にプレゼンテーション審査を行った結果、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>A社：特定非営利活動法人 IT コーディネータ広島 B社：アポロ株式会社 C社：みらい株式会社</p> <p>各選定委員の主な評価・選定理由については、次のとおりである。</p> <p>【A社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の趣旨を理解し実現可能な提案となっている。他方で、具体的な研修内容のうち、提案者が重要視している民間事業者へのDX着手に向けた心理的な働きかけが出来るような研修内容の工夫などについては、提案書や質疑応答から理解しにくいなど評価しにくい点も見られる。 ・プレゼンテーションを経て、豊富な実績に基づく提案者の肌感覚には一定程度期待できるものがあるとの印象を受けた。 ・支援機関向けの研修の実績があることは評価できる。具体的なイメージが持てるよう、研修の詳細に関する記述がほしい。 ・産業構造の分析や自由提案がもう少しあるとよかった。

- ・広島県の産業構造に関するエビデンスがないことや明確な課題の記載がないこと、サービス選定に関する具体的な理由がないなど各項目に関する内容が抽象的すぎる。

【B社】

- ・本業務の趣旨を踏まえた提案となっている。他方で、県下企業の大半を占める中小・零細企業への支援を踏まえた提案部分が薄く、その点が評価しにくい。
- ・支援対象と想定される事業者の規模がやや大きく、内容もやや高度すぎると感じる。
- ・コンサルティングファームかのようなフレームの駆使と、緻密な実装ロジからは、高い技術力がうかがえるものの、地場の支援者を対象とするには若干オーバースペック気味な印象。
- ・デジタルサービスの機能等について詳細まで盛り込んである。ただし、受講者が自ら事業者の説明できるか、受講者が消化不良にならないか、不安が残る。
- ・具体的な内容が記載され、業務内容のイメージが湧きやすいし、参加者に対する研修の工夫を考えている点が評価できる。

【C社】

- ・本事業の趣旨を十分に踏まえ適切な提案がなされている。また、特に研修アーカイブ配信など、自由提案に工夫が見られる。
- ・対象とする業種、紹介するデジタルサービス等が適切で、独自提案の座談会や個別相談会の効果も期待できる。
- ・地場の支援者を対象にするという本事業の狙いに正鵠を射た提案内容との印象。
- ・研修内容が現実的で、自由提案も充実した、概ね、委託業務の内容を踏まえた、適当な提案である。
- ・各項目とも、具体的であり、異なるターゲットへの支援効果を高める工夫もあり、評価できる。